



## ●奨学金支給

ジョセフ ロンジ ダディエルさんに米山奨学金を支給しました。



山下哲博会員、初SAAです

## ●感謝状

コロナウィルス対策支援として済生会川口総合病院へ寄付し、済生会様より感謝状が贈呈されました。



**次回予定** 9月19日 **ガバナー公式訪問**  
会 場／ **リリア展示ホール**  
点 鐘／13:00～

**ガバナー公式訪問 / クラブ協議会**  
※10日から変更になりました

**次々回予定** 9月24日 **オンライン例会**  
会 場／  
点 鐘／12:30～

**卓話 / 大森 海苔のふるさと館 小山文大 様**  
※17日は休会です

会報担当 大竹委員長

川口 RC  
WeeklyReport

No.06

●定例会  
第2939回  
2020年9月3日配布

●事務局  
〒332-0012 川口市本町1-18-5 NTTビル1F  
TEL 048-222-0124 FAX 048-222-0118  
http://www.kawaguchi-rc.com  
E-mail krc2770@plum.plala.or.jp



2020-21 年度  
会長: 増井 千恵子 幹事: 杉山 直

Rotary

国際ロータリー第2770地区  
第11グループ



ロータリーは機会の扉を開く

## あいさつ

増井 千恵子

今日は、例会の冒頭で歌う日本生まれロータリーソング「奉仕の理想」について話します。  
例会のときに歌を歌う風習は、1907年、シカゴRCで始まりました。当時はロータリーソングなんてまだありませんので、民謡や当時の流行歌が歌われたそうです。初めての日本語によるロータリーソング誕生は、1935年地区大会(京都)を記念して募集されました。因みに第4位は「我らの生業」が選ばれました。繰り上げで第1位になったのは「奉仕の理想」作詞は 前田和一郎氏(京都RC)です。この歌の2行目の「御国に捧げん」ですが、実は、この曲の原詩は、「御国に」ではなく、「世界に捧げん」だったのです。当時のガバナーは、この「世界に捧げん」を「御国に捧げん」と変えなければ当選は無効と宣言したので、前田さんは泣く泣く承諾したのだそうです。「御国」という言葉に変えたのは、英語が敵国語とされ、米国由来のロータリーを世間の冷たい目から守ろうとする策だったかも知れません。「奉仕の理想」が発表された5年後には日本のロータリークラブは国際ロータリーを脱退し、解散を余儀なくされ軍拡へと進みます。このようなロータリーの苦難を耐え抜いた歴史がこの歌にあります。

8月6日に、2回目の第11グループガバナー補佐、補佐幹事と会長幹事会が開かれました。

\*会長幹事会の内容です

①地区大会の概要について

新型コロナ対策として、通常大会にオンラインでの参加も可能のいわゆるハイブリッド形式で行います。テーマは「ロータリーでの出会いに感謝」です。

大会1日目 11月14日土曜日ロイヤルパインズ 参加者は会長・幹事 地区役員

ローターアクトクラブ会長・幹事 希望者はオンライン参加事前申し込み制

大会2日目 15日はリリア 地区全会員 大ホールのほかに音楽ホールに大型モニター設置します。

②各クラブがコロナ対策で例会が多様化しています。それぞれがどの様に取り組んでいるかWEBをどう使ってオンライン活用しているか現状報告、予定報告等、情報交換しました。川口RCは今年のクラブ戦略計画で【例会の多様化を図ります。IT化を促進しオンライン例会を取り入れます】と掲げています。そして年度計画でも、クラブ目標はクラブのIT化を図りオンライン例会を取り入れ例会の多様化を図ります。更に会場例会を録画、放映する仕組みを構築し視聴することで例会参加に繋げることを謳っています。川口RCは、これらの内容に対応できるように、準備にHPをリニューアルしました。スマホに「川口RC」と入れて見てください。動画配信を見ることが出来ます。

ニュースで「今回のコロナ状況は第2波と捉える」と言っていました。

WEB構築はコロナ対応と、只それだけではなく新しいRCの在り方として、例会参加の幅を広げます。また、若い方の入会に繋げることも可能になります。RCだけではなく皆様の企業でも、また様々な事業所でオンラインを使い、新しい事業の活性化に繋げているのはご存じのとおりです。

③会員数と推移について

小林PG年度は、スタート時2019年7月1日2518名、2020年6月末2422です。入会144、退会240、増減数は▲96名です。退会者数は例年と大きな変化はありませんでしたが、違う点は入会者数144が例年より少ないことです。

8月10日に地区会員増強部門セミナー開催がありました。私と篠田委員長、そして今年新設されました5年未満の会員さん梓に渡辺さんと杉山さんが参加しました。その中で北本RC・佐京雄部さん(22歳) IT関連仕事をしている方の講演がありました。ロータリーがインターネットを通じて、世界中を繋げることが可能である。新しい目標を掲げ世界中にいるロータリアンの様々な専門知識や知恵が一つにまとまり持続可能な取り組みにつながる事が出来る。RCはインターネット活用で様々な発信をして仲間を増やそう!という若い方ならではの新しい発想の話でした。

